

NPO 法人
青春基地

Annual Report
2025.04～2026.3



【1】MISSION / VISION

生まれ育った環境をこえて、
一人ひとりが“想定外の未来”をつくる

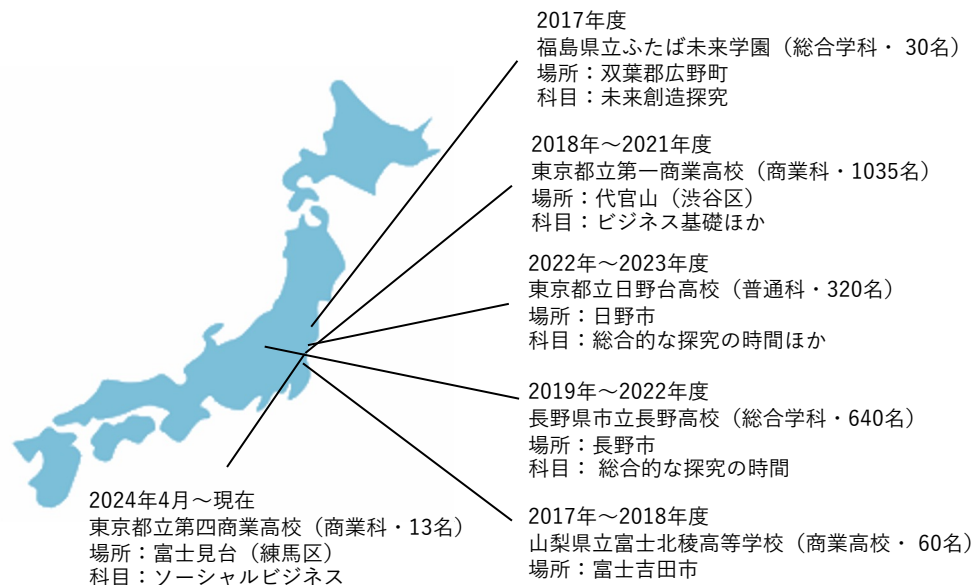
Going beyond your upbringing:
Within You, Infinite Future.



【2】活動概要

公立高校における長期プロジェクト

プログラムの提供だけでなく、3～5年間の連携協定を結ぶことで、授業づくりだけでなく、チームマネジメントやビジョンづくりなど包括的な学校づくりに取り組んでいます。



約**9500人**の中高大生にプログラムを提供

※2017年から2026年3月末現在のみ算出

多様な学生や社会人を巻き込みながら、探究や課題研究、修学旅行のなかで生徒の個をひきだす起爆剤として、スポットでの授業も届けています。



その他：社会変革事業

教育の再定義にむけたアプローチを模索するべく、研究や新たなプロトタイプを立ち上げる「TANKEN」や、企業やソーシャルセクターと連携した社会変革プロジェクト、企業と大人の越境プログラム「SOTEIGAI」などに取り組んでいます。（SOTEIGAIは現在休止中）また現在は、一般財団法人三菱みらい育成財団「地域別交流会」の企画設計を行い、全国の教育関係者を対象としたコミュニティデザイン、ワークショップを実施。

1校につき、年間**100～300人**のメンターが参画

NTT DATA
NTTデータ システム技術株式会社

Microsoft

一般社団法人
ELAB

長野県
Nagano Prefecture

学びプロダクション
roku you

atelier shimura

社会創発塾
Social Emergence School

kora
育づくりで主体性を引き出す

ほか

学校プロジェクト

年間1447名、過去最多の学生と出会い学びをつくりました

概要

今年度は、昨年度から引き続き都立第四商業高校を中心に、単発のワークショップから年間を通じたカリキュラム協働まで、幅広くプロジェクトを実施しました。過去最多となる合計1447名の生徒たちと出会い、共に時間を過ごすことができました。

これまで関わることの多かった全日制・定時制に加え、チャレンジ校・エンカレッジ校といった多様な学校でも授業を行いました。また、今年は学生インターンだけでなくプロボノの方々も授業当日の運営に加わっていただいた回も多く、昨今の学校・生徒の姿をメンバー全員で体感できた1年でした。

授業風景の動画を公開しました！

青春基地つくる学びの様子を発信することを目的に、11月に都立一橋高校にて全3回で実施した、サウンドクリエイティブワークショップ feat. Kenta Tanaka（アーツカウンシル東京助成金にて実施）の様子を収録しました。生徒たちが、学校周辺の街に繰り出し、普段は意識しない音を採集していく中で、いろいろな採り方を試し、重ね合わせて新しい音を作りだす、まさに自ずと生み出される「生成」的な在り方になっていました。



Generative Workshop_NPO法人青春基地

青春基地
アーツカウンシル東京助成金15人

チャンネル登録

3 1 1 共有 質問する

<https://youtu.be/soo9DYZGi14?si=keUW1-X55Nhh4BX5>



都立高校にて、4組のアーティストと協働ワークショップを実施

公益財団法人アーツカウンシル東京「芸術文化による社会支援助成」の助成を受け、都内の公立高校へアーティストをお招きし、芸術・非言語のアプローチを用いたワークショップを、都立高校3校・計4プログラムを実施しました。



「染織 feat. アトリエシムラ」

東京都立瑞穂農芸高校(定時制)の生徒を対象に、絹糸を瑞穂町の名産・狭山茶で染め、機織りをするワークショップを実施しました。糸を染める手捌きや、それぞれのリズムで旗を折っていく作業は、何かに没頭する面白さを生徒に感じてもらえた気がしました。



「コマ撮りアニメーション feat. Oh Hey Do」

東京都立一橋高校の生徒を対象に、モールを使ったコマ撮りアニメーション制作のワークショップを実施しました。「無駄、ただ大切なこと」をテーマに、感覚のまま手を動かした体験が、生徒たちの想定外の姿を引き出していました。



「サウンドクリエイティブ feat. Kenta Tanaka」

東京都立一橋高校の生徒を対象に、学校やまちの音を採集し、オリジナルの音源を制作するワークショップを実施しました。「音のアルバムをつくろう」をテーマに、いつもの風景を普段とは違った視点から覗いて動いてみるおもしろさを伝えていきました。



「身体表現 feat. あくびがうつる」

東京都立第四商業高校の生徒を対象に、日々の「何気ない動き」をダンスにするワークショップを実施しました。最初はそっと動いていた生徒たちが、だんだん「やっちゃえ！」という空気になりながら体を大きく動かしていく瞬間が印象的な時間になりました。

その他、学校現場の様子



世田谷高校
コラージュWS



東村山西高校
コラージュWS



第四商業高校
Mission For Fun!

学校外での学びづくり

子どもと共に大人も学ぶ。

三菱みらい育成財団「地域別交流会」「リアル交流会」



【三菱みらい育成財団 地域別交流会（8/23,8/30）】

今年度も、三菱みらい育成財団の助成先を対象にした地域別交流会の企画・運営を担いました。今回は、参加者が普段の役割や肩書き、直面している課題を手放して、ほしい未来について語り合うことができるように「ありのままの言葉で出会い、ひらめきが生まれる場」というコンセプトのもと計6地域による開催の設計・運営を行いました。今回は、新しい取り組みとして、東京会場を2ルームに増設し、より多くの方が参加できるようにしました。

【「わたしのかけら、あふれる」展示&ワークショップ（12/6,12/7）】

前述の公益財団法人アーツカウンシル東京「芸術文化による社会支援助成」の助成を受け、高校での実践をひろくかたちで、大人向けのGenerative Workshopと展示を公開するイベントを実施しました。会場では、高校生たちの作品や制作のプロセスを紹介するとともに、来場者自身も街を歩き、素材にふれ、その場で手を動かしながら表現を立ち上げていきました。



スタッフより 1年を振り返って



代表 佐野真知子

2025年度は、延べ約1,500名の生徒とともに自己探究の場をつくり、私たちにも多くの発見があった1年でした。（やりきった！と間違いなく言える）様々な高校で出会った生徒たちは、最初から言葉が出てくるわけではありません。アーティストとのワークショップや日々の対話を重ねるうち、「気づいたらできていた！」という変化が生まれていく。そんな自己変容こそが、私たちの信じる「生成の教育学」です。今冬は法人化10周年記念イベントを開催。これまで出会った皆さんとその景色を分かち合いたいと思います！



スタッフ 青木若菜

今年度は、団体としても私個人としても新しい現場やWSをつくりあげる機会がとて多かった1年でした。気付けば、私がスタッフとしてジョインしてから丸2年が経ちました。今年度は、自分たちの取り組みを深める&広げる動きにも尽力していきたいと思います。



毎年恒例の全社会議「セッシュンキャンプ」in 夢科！卒業生も含めて、2026年度の年間計画について話し合いました。

2025年度収支報告(2025.4.1-2026.3.31)

収入	受取会費（正会員／賛助会員費）	¥72,000
	受取助成金等	¥3,200,000
	事業収益	¥10,755,931
	その他（利息等）	¥4,683
収入合計		¥14,032,614

支出	事業費	¥9,790,363
	管理費	¥683,919
支出合計		¥10,474,282

収支	当期正味財産増減	¥3,558,332
	前期繰越正味財産	¥3,505,314
	次期繰越正味財産	¥7,063,646

特定非営利活動法人 青春基地

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3丁目36-7

南大塚T & Tビル6階 コワーキングスペース

NPO法人青春基地宛

MAIL : info@seishun.style

公式HP : <http://seishun.co>

NPO法人
青春基地